

りんごの森

2025

1

No.510

特集1

新年のごあいさつ

特集2 新春お年玉企画

全問正解で豪華賞品を当てよう！



JA.SOUMAMURA

初春のお慶びを申し上げます

新年、明けましておめでとうございます。

組合員及び地域住民の皆様とともに輝かしい新年を迎えられたことに謹んでご祝詞を申し上げます。

日頃より農協の各事業におきましては、格別なるご理解とご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますとコロナ明けから全国的に消費活動が活発化し、国内経済は緩やかな回復基調がみられたものの、賃金の上昇に追いつかない急激な物価高騰により消費は幾分、足踏み傾向となりました。また、国内では石破新政権が誕生し新たな政策を打ち出す中、アメリカではトランプ氏が大統領に再選されるなど、ロシアによるウクライナ侵攻が続く中、国内外問わず先行きが不透明な状況となっております。

また、農協・農業を取りまく情勢については、兼ねてからの労働力不足に加え、農地継承が思うよ

うにすすまず、粗放園や耕作放棄地が目立つようになりました。今後、行政や関係機関と協力しながら労働力不足対策と並行して取り組んでまいります。

主力作物であるりんごについては、暖冬降雪の影響で生育は早めに推移したものの、一昨年の高温・干ばつの影響から花芽が少なく、マメコバチの活動状況も悪いことから結実量は少ない状態となりました。一方で、開花の早まりから肥大は順調に推移し、総体的に大玉傾向となりました。一昨年多発したシンクイムシ類は、昨年からの防除暦に採用された『コンフューザー』によって減少傾向となったものの入庫数量は615,591箱（前年比110%）となりました。稲作については、初期生育は鈍化したものの、その後好天に恵まれたことにより、自主流通米5,706俵（前年比111%）が全量の実績になりました。

販売につきましては、一昨年の猛暑による花芽不足や受粉環境の悪化と干ばつの影響から、昨年同様少ない収穫量となる中で、令和5年産りんごの小売単価が高いことから荷動きが鈍く、早生種の「サンつがる」が安値基調でのスタートとなりました。中生種の「早生ふじ」「シナノスイート」につきま

しては、早生ふじ系が品薄傾向で推移したことから、消費地・産地市場ともに高騰しました。一方、輸出向けにつきましては、早生種の「きおう」の香港向けが品質面で、低調なスタートとなったものの「トキ」については、台湾向けの引き合いが順調で「シナノスイート」「名月」も高値での取引となりました。主力である「サンふじ」につきましては、特に品薄傾向で、上位等級品や蜜入りが少ないなかでギフト需要が例年通りに多く、春節向け「サンふじ」「有袋ふじ」「金星」が大玉傾向であることが



ら、順調な取引となりました。今後の販売につきましても、国内はもとより海外での企画を促進することにより、高値販売に取り組んでまいります。

近年、農業生産基盤が急速に脆弱化していくことが強く懸念される中、経営・振興3カ年計画の最終年度として、これまで以上に農業所得の向上、生産基盤の強化に取り組むとともに、内部監査・リスク体制を機能強化し、JAの健全経営の維持に努めて参ります。地域に根ざした組織として、組合員ならびに利用者の皆様から愛されるJA相馬村をめざし、役職員が一丸となって取組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願いします

本年も大きな災害の無いことを祈りつつ、組合員及び地域住民の皆様が健やかに笑顔で暮せることを願い新年のあいさついたします。



代表理事組合長
大場 勉

専務理事
三上 隆基

理事金融共済部長
山内 利彦

りんご委員長
花田 勇人

総務委員長
花田 敏幸

総務・りんご委員
田澤 俊明

総務・りんご委員
田澤 真由美

総務・りんご委員
溝江 翼

代表監事
藤田 伸

監事
山内 知人

員外監事
岩谷 健

他職員一同

年玉企画

賞品を当てよう!

A賞

青森の銘牛「あおり倉石牛」は豊かな自然に恵まれた青森県三戸郡五戸町倉石で育てられ、数多くの受賞歴を持ち、2008年の全国肉牛枝肉共励会では、日本一の称号である「名誉賞」を受賞しました。

**青森県産倉石牛
肩ロース400g×2 5名様**
(すき焼き・しゃぶしゃぶ用)



B賞

陸奥湾に流れるミネラルたっぷりの水と良質なプランクトンを餌に元気に育つ青森のほたて。あっさりした味覚でうま味の多い貝を堪能できます。

**青森県産ほたて
5kg (約35枚) (チルド) 5名様**



酸素封入新技術 OXY元気!



OXY元気!でお届けする
活きたて貝のご賞品
「OXY元気!」は、青森県の研究機関が開発した「酸素
を供給した包装容器」によるほたてです。冷蔵保管
で開封しなければ賞味日から4日間、とれたてと変わ
らない鮮度を保てるのが特徴です。

C賞

まっしぐら、青天の霹靂、はれわたりが各6パック
合計18パックがセットになった詰め合わせセットです。

**青森県産米パックご飯
3種詰め合わせセット 25名様**



D賞

ながいも、にんにく、ごぼうの県産野菜セットです。

青森県産野菜セット 25名様



ありがとうの感謝を込めて

新春お

全問正解で豪華

新年あけましておめでとうございます。

広報『りんごの森』読者のみなさまに日頃の感謝を込めて、豪華賞品をプレゼント！

クイズの全問正解者の中から抽選で、今回はJAの60周年にかけまして、なんと60名様に当たります！

下記応募方法をご確認の上ふるってご応募ください。また今後の誌面づくりの参考にいたしますので、ご意見・ご要望の記入もお願いいたします。

今年の商品はすべて県産品にこだわりました。A賞は倉石牛を5名様、B賞はホタテを5名様、C賞は県産米のパックご飯を25名様、D賞は日持ちのするパック商品の県産野菜セットを25名様。たくさんのご応募お待ちしております！

85円切手を
貼り投函
して下さい

036-1593

広報「りんごの森」
読者プレゼント係

青森県弘前市大字五所字野沢23-1

やっぱり県産品だね

応募方法

- ① 左欄のハガキを切り取り通信面の全ての項目にご記入の上、宛名面に切手を貼り投函してください。
 - ② JA相馬村各支所（湯口支所・本所・相馬支所）に記入済のハガキをお持ちください。
- ・いずれかの方法で、**令和7年1月15日(水)**までにご応募下さい。※当日消印有効
 - ・お一人様1回のみご応募可能です。
 - ・厳正な抽選のうえ当選者を決定し、商品引換券を郵送させていただきます。

※ご応募いただいた個人情報は、読者プレゼント以外には使用しません。

いい県産品を しよう！



① 5年

② 10年

③ 60年



JA相馬村は
今年で何周年？

JA相馬村にちなんでクイズです。
毎月読んでいる皆さんが正解を
全問正解して、豪華景品をゲットしてくださいね！



この中で青天の霹靂はどれでしょう？

《クイズの答え》

問1	①	②	③
問2	①	②	③
問3	①	②	③
問4	①	②	③

希望商品 ()

〒
住 所

電話番号

組合員名

応募者氏名

年齢

《本誌・JAに対するご意見・ご感想》

全問正解でおい ゲット

3

今年のJAまつりの
メインゲストはだれ？

① タカ&トシ

② チャゲ&アスカ

③ テツ&トモ



4

このリンゴの品種は何でしょうか？
正しい組み合わせを選んで下さい。

① 2-3-1

② 1-2-3

③ 3-1-2



1. 小林
2. 大林
3. 王林



1. むつ
2. しもきた
3. はちのへ



1. 火星
2. 金星
3. 土星



さつきとメイのようなお姉さま方



相馬のお姉さまと湯ばあば



漁師カードから
顔出し(ノリノリ)



10階から海を眺めながらお食事



アスパムで昼食



ハネト・囃子も初体験



年金友の会 忘年会



12月7日、年金友の会「相幸会」では忘年会を開催しました。例年とは少し趣向を変えてバスツアー形式で行われ、32名の方が参加してくださいました。年金をJA口座でお受取りの方、これからJA口座へ変更予定の方、年金予約者の方はどなたでも参加できます。来年もたくさんの参加お待ちしております！

1 県立美術館「ジブリ展」



ネコバスの
座り心地にビックリ！

青森ねぶたを
体験！

2 ねぶたの家ワラッセ



3 道の駅なみおか アップルヒル



お土産を買うのも
楽しみのひとつ♡

使用済み プラスチック回収

12月12日
回収

11月27、28日の2日間、農業用
使用済みプラスチックの回収が行
われました。

農業用の使用済みプラスチック
は「廃棄物の処理及び清掃に関す
る法律」により、排出者である農
業者自らが適正に処理すること
なっています。

27日、相馬支所の前には、リン
ゴ反射シートや農薬の空容器を持
ち込むトラックが朝早くから列を
作りました。持ち込んだ生産者か
らは「雪が降る前に片付けたかつ
た」と早めに圃場の整理がついた
と、安堵の表情が見られました。



2日間で5.7トン回収しました

青年部もち米販売準備

2月12日
準備

11月28日、青年部が今年収穫し
たもち米の販売準備をしました。

JAライスセンターに約20名の
部員が集まり、袋詰め作業、封か
ん作業、ラベル貼り作業と手分け
して手際よく行っていました。

予約販売の受付数量はほぼ前年
並みとなり、今後は直売所「林檎
の森」で販売します。地元でこれ
たちもち米でお餅をつきたいとい
うお客さんも多く、人気商品となっ
ています。福田耕正部長は「今年
もおいしくできたので、ぜひご賞
味ください」と自信作をPRして
いました。



部員の写真入りラベルを丁寧に貼っていきます

共済連より発電機寄贈

9月10日
寄贈

12月4日、全共済青森県本部よ
り非常用発電機を寄贈していただ
きました。

令和6年度の地域・農業活性化
の取組みによる防災・防火対策活
動の一環として寄贈され、沼田博
文本部長から大場勉組合長へ目録
が手渡されました。

大場組合長は「自然災害等によ
る停電時にはJA施設が電力供給
の拠点となって、地域住民のため
に使用していきたい。有効に活用
させていただきます」の感謝を述
べました。



目録を受け取る大場組合長

小学生りんご授業

15月15日
授業

JA女性部は12月13日、弘前市
役所相馬庁舎において、リンゴを
使ったお菓子作り教室を開催しま
した。

相馬小学校3年生17名がアップ
ルパイとリンゴクレープを作りま
した。アップルパイを焼き始め
ると調理室は甘い匂いに包まれ、児
童達もオーブンをのぞき、焼き上
がりを楽しみな様子を見せていま
した。

春から行ってきたりんご学習も
今回のお菓子作りで完結。リンゴ
についての知識を深めた一年とな
りました。



女性部の下準備のおかげもあり上手にできました

プラス

営農指導実践大会 優秀賞獲得



11月28日、JA営農指導実践大会 北海道・東北ブロック大会が福島県郡山市で行われ、当JA農業振興課の齊藤大貴主任が青森県代表で出場しました。

この大会は産地振興や技術普及等に取り組んだ営農指導業務を担当する職員を表彰し、その取り組みを全国で広く共有する事によって、営農指導の品質向上と営農指導員ネットワークの構築をはかることを目的として開催されています。

農家出身ではない、旧相馬村出身でもない齊藤主任が、塗装業を営む中学時代の後輩が祖父の急逝によって、兼業農家として新規就農を決断した際に実践した、伴走型就農支援の経験を発表しました。「実務経験がゼロの私は教科書で学び、生産者の前で資料を音読するだけだった」と当時を振り返り、後輩への実践的指導をするにあたって指導員人生が大きく変わったと発表しました。その経験が、今度は組合員への指導にも大きく役立



ち、現場へ出向いて問題に直面し、常に生産者目線に立った指導へと繋がっています。

北海道・東北の7JAが出場した大会で、優秀賞を獲得し当JAの取り組みを広くPRすることが出来ました。

今月のあなたの運勢・2月

【モナ・カサンドラ】

◆ 全体運 ● 健康運 ★ 幸運の食べ物

牡羊座 3/21~4/19



- ◆ 交友関係が活発化。懐かしい友達との再会も心を潤します。おしゃれに力を入ると開運へ。外出が吉
- 室内でのちよつとしたけがに気を付けて
- ★ 縮み小松菜

牡牛座 4/20~5/20



- ◆ 予定とは違う方向に話が進みそう。慌てずに話し合っ。丁寧な対応と気遣いで状況は改善へと向かいます
- 気管支を大切に。喉にいい食べ物を取って
- ★ 野沢菜

双子座 5/21~6/21



- ◆ 好調運。心配事は解消へと向かい、新たな提案がされそう。友人や知人と過ごす時間を大切に。喜びを得られます
- 運動不足は体調不良の原因に。ストレッチを
- ★ イチゴ

蟹座 6/22~7/22



- ◆ 忘れていたことが発覚しそう。保険や貯蓄の満期を確認し、必要なら継続を。下旬からはバツフル。習い事にツキ
- 疲れを感じたら早めに休憩を入れると◎
- ★ カブ

獅子座 7/23~8/22



- ◆ 対人運が活性化。助けてくれる人が現れて計画は前へと進み始めます。旅行に行くのもお勧め。ぜいたくプランが◎
- 免疫力をアップさせる食材を多く取って
- ★ アスパラ菜

乙女座 8/23~9/22



- ◆ 作業の効率化に成功し仕事がスピードアップ。空いた時間は大切な人のために使って。捜し物は見つかる予感
- 血行を促進。肩凝りは早めに解消して
- ★ セリ

天秤座 9/23~10/23



- ◆ 良好運。努力は実り、うれしい知らせも入りそう。頼まれ事が多く大変ではありますが、やりがいを感じられます
- 風邪や貧血に気を付けて。ビタミン補給を
- ★ エノキタケ

蠍座 10/24~11/22



- ◆ 気になることがあっても焦らず下旬を待ちましょう。助け船を出してもらえます。こじらせせない配慮が大切です
- 体力増進を図って。シェイプアップも◎
- ★ デコパン

射手座 11/23~12/21



- ◆ 前半は順調ですが後半はストップがかかりがち。問題はスルーせず小さいうちに解決を図って。金運は上昇
- しょうが湯で体を温めて。あったか靴下も◎
- ★ カラシナ

山羊座 12/22~1/19



- ◆ 運勢は緩やかに上昇。困ったことありますが、諦めずに立ち向かえば解消へ。時間をかける覚悟を決めて
- 何事も我慢し過ぎないで。ハーブティーにツキ
- ★ ラディツシユ

水瓶座 1/20~2/18



- ◆ 勢いがあり躍進が期待できます。パワーのあるときだからこそ周囲に気遣いを見せて。共に重なる仲間づくりを
- 健康は食事から。薬の飲み過ぎに注意
- ★ パセリ

魚座 2/19~3/20



- ◆ 上昇運。困り事は解消に向かい、味方になってくれる人が出てきます。新しいことに挑戦を。可能性が広がります
- コンディションは良好。スポーツハGO!
- ★ ブロッコリー

青年部通信

事務局 蒔苗 陸



令和6年度を振り返って

今回は、令和6年度の青年部組織活動について振り返っていききたいと思います。

- ・4月 水稻苗の播種作業
- ・5月 相馬こども園野菜畑耕起作業、もち米田植え
- ・6月 JA常勤役員との意見交換会
- ・7月 青年部総会
- ・8月 JAまつり手伝い
- ・9月 もち米刈り取り作業、ライスロマン刈り取り手伝い
- ・11月 宅配受付サービス、もち米販売

4月からこれらの事業を行い、こども園の手伝いやJAまつりの手伝いなど地域貢献活動の一環として、積極的に行ってきました。

6月のJA常勤役員との意見交換会では、これからのリンゴ栽培や、JAの集荷体制などについて率直な意見を述べ、またJA側からも要望に添えていくという回答をいただき、手ごたえのある意見交換ができたと感じました。

青年部活動以外の、りんご出荷生産者大会やJA通常総会へも積極的に参加し、JAや地域との繋がりを強くするよう努めてきました。どの活動も部員の参加率が高く、部員同士の結束力の高さを感じることができました。

青年部は今年、60周年を迎えます。式典や視察研修も行う予定で忙しい年となりそうです。これからも地域や地域農業の発展のため、部員と協力してまいります。



いきいき女性部通信

事務局 石田 有希子



12月3日、エルダーミセス部会
員16名が、アソベの森いわき荘に
素敵なランチを楽しむにかけま
した☆ 豪華で美味しい料理に、
みんなの会話が弾みました。

ランチの後は、温泉でリラック
ス。心も体も温まったところで、
カラオケタイムに突入！ 炭坑節
では、みんなで列になって手踊り
を楽しみ、楽しいひとときを過ご
しました。

これからも、エルダーミセス部
会では、笑顔溢れる活動を続け
ていきます。



また女性部では、12月13日に相
馬小学校3年生児童17名と、中央
公民館相馬館調理室にて『りんご
を使ったお菓子作り教室』を行
いました。エプロン姿の児童らは4
班に分かれ、部員10名の指導を真
剣に聞きながら慎重に作業を進め
ていました。

メニューは、アップルパイとリ
ンゴジャム＆ホイップクリームの
クレープです。使用したりんごは、
桐の木沢地区の嶋口千速さんにご
提供いただいた、製菓用品種ジェ
ネバです。果実まで赤いたため色が
キレイで、強めの酸味は加工する
とコクになるため、まるでパティ
シエの作ったお菓子のようにおい
しく出来上がりました！

給食後の5・6時間目でしたが、
児童らは「いい匂い」「もっと食べ
たい」とおいしさに夢中！ 最後
の方には、余ったリンゴジャムを
つまみ食いする子もいましたが、
「もつとあるよ、食べていいよ」
と言ってしまっほ子ども達がか

わいくて、指導した部員みんなが
充実した表情をされていました。
田澤真由美部長は「私達の体を
造るのは『食』から。春からのり
んご学習で学んだ『作る喜び、食
べる喜び』を将来に生かして、大
きく逞しく成長してくれたら嬉し
いです」と笑顔で話しました。

来年の学習も楽しみです！



「上手にできた！」みんな大満足の笑顔でした



アップルパイにテカリを出すためのハケ作業に真剣な3年生たち

酸味の強い製菓用品種『ジェネバ』
キレイに焼けました♪



クレープ生地を目の前に、笑顔や真剣顔。
様々な表情の3年生たち。

地域おこし協力隊 活動記 Vol.107

「カメムシが多いと大雪になる」という言葉をよく聞きますよね。本当かどうか調べてみたところ、どうやらカメムシの大発生と大雪の関係はないそうです。弘前大学の菅原助教教授によると、普段、目に映る虫を通して経験則的に予想し、このような言い伝えが生まれたのではないかと推測されるみたいです。とはいえ、今年はドカ雪が降ると予想している協力隊の穂坂です。

5年ぶりに開催！「沢田ろうそくまつり」生活するうえでは積もらないでほしい雪ですが、ないと困るのが「沢田ろうそくまつり」です。雪景色に無数のろうそくの灯が揺らめき、あたり一面が幻想的な雰囲気包まれるまつりですが、近年はコロナ禍と諸事情により中止していました。中止している間に、実行委員会の事務局作業の簡素化、沢田神明宮の宮司さんの交代、まつり開催までの一連のプロセスを言語化（＝マニュアル作成）するなど、様々なことに取り組んできました。そんなこんなで、やっと、まつりを開催することができよつになったわけです。

小学生の意見も取り入れました！

5年ぶりに開催するにあたり、相馬小学校6年生と「祭りに地域の人がたくさん来るためにはどうしたらいいか」というテーマで意見交換をしました。まつりを後世に伝えていきたいのであれば、将来の主役である今の子どもたちの意見を取り入れる必要があると考えたからです。子どもたちは「SNSやYouTubeで配信して祭りの雰囲気を知ってもらおう」とか、「手作りのポスターを作っ



現実的なアイデアを提案する子どもたちに、実行委員会メンバー（三上昇さん、三上雄一さん）は感心している様子でした。



相馬小学校の工藤校長先生、桶田教頭先生、担任の田澤先生のご理解とご協力をいただき、実現できました。感謝申し上げます。

校内集会で発表したり、ご近所さんに配ったりしてPRする」などといった案を次々と発表しました。

今後も、世代を問わず多様な意見を集め、検討し、まつりの運営に反映させていきたいと思っています。



2025年のテーマ「平穏」

ろろうそくまつり

二〇二五 沢田

2025年2月12日(水)

場所: 沢田神明宮 (弘前市大字沢田字園村18)

時間: 午後5時～8時30分

送迎シャトルバス

行き(JA相馬村瀬口支所発)	1 17:10 2 19:20
帰り(まつり会場発)	1 18:40 2 20:40

交通のご案内

弘前 相馬 沢田

主催 沢田ろろうそくまつり実行委員会

お問い合わせ先: 弘前市観光課 019-234-1110

※ 弘前市・相馬市・津軽市・青森市・弘前市・弘前市観光課・弘前市観光協会・弘前市観光振興会

「沢田ろろうそくまつり」とは
弘前・相馬地区の山間部にあ
る沢田神明宮の大祭の前夜祭と
して、旧暦の小正月の晩に行わ
れる行事です。岩塊の壁の中腹
に掛けられた岩屋堂のなかにあ
るご神体（＝自然そのままの岩
肌）にろうそくを立て、火を奉

納し、五穀豊穡や家内安全を祈
ります。雪景色に無数のろうそ
くの灯が揺らめき、あたり一面
が幻想的な雰囲気包まれます。
起源や始まった年代については
明らかになっていませんが、一
説によると、壇ノ浦で滅んだ平
家の子孫が祖先の霊を供養する
ために、約450年前から始め

られたと言われています。

開催日時・場所

・令和7年2月12日

・午後5時から午後8時半まで

・沢田神明宮

（弘前市大字沢田字園村18）

アクセス

・送迎シャトルバスがあります

行き
（農協湯口支所発）

帰り
（まつり会場）

① 午後5時10分

① 午後6時40分

② 午後7時20分

② 午後8時40分

※前日・当日準備のボランティアを募集しています。ご協力のほどお願いいたします。

詳しくはホームページをご覧ください

<https://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/info/2024-1128-1410-121.html>



編集部のつばきく編集後記

あけましておめでとうございます。今月号はお正月企画としておいしいものをプレゼン。どうせ当たらないでしょと思わずに、ぜひ応募してみてください。けっこう当選確率高いですよ。

今年は広報を担当して、たくさんの人に会うことができた年でした。小学校の授業にお邪魔する機会も多く、みんないい子ばかりで毎回来しかったです。6年生と一緒に勉強したろろうそくまつりは2月12日です。もっと相馬の人に来て欲しいと思案しているそうなので、今年は行ってみませんか。

令和6年も「林檎の森」をご購読いただきありがとうございました。令和7年もよろしくお願いたします。

「子

理事会だより

12月20日（金）

- 1) 11月末残高試算表について
- 2) 組合員の脱退および名義変更について
- 3) 貸し付け関係について
- 4) 令和7年用農業取扱要領について
- 5) りんご販売関係について

報告事項1 旧商工会改修工事業者との契約について

報告事項2 マネロン等の防止にかかる対応状況について

報告事項3 みのもり監査法人による期中監査について

報告事項4 JABバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について



わが家の

もふもこちゃん



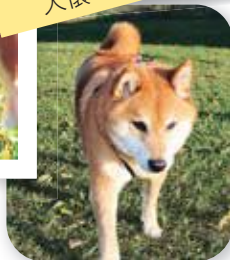
柴犬好きにはたまらない!!
お手製のドックランで
自由に走る柴ちゃんS
赤白黒、あなたは何色が好き?



黒色の藤ちゃん4才
おとなしい女の子



赤色の琥珀くん7才
人懐っこい男の子



白色のきなこちゃん1才
元気いっぱいな女の子



相馬地区のペットちゃんを紹介する癒しのコーナー♡
今回は水木在家地区 三上正人さんの柴ちゃんです。
3匹の柴犬との生活♡うらやましい! ワンちゃん好きの憧れです☆

JA相馬村広報

りんごの森

2025.1 Vol.510

■発行者 相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497

■編集 総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp

■発行日 2025年1月15日

本所	0172-84-3215(代)
本所フルーツステーション	0172-84-3293(代)
本所フルーツステーション特産販売	0172-84-3218(代)
JA共済事故受付センター	0120-258931
湯口支所・機械化センター	0172-84-2470(代)
湯口セルフスタンド	0172-84-2550(代)
直売所「林檎の森」	0172-84-3411(代)
津軽LPガス保安センター	0172-36-0404(代)
ライスセンター	0172-84-2217(代)
りんご加工センターA棟	0172-84-3380(代)
相馬支所・フルーツステーション	0172-84-2534(代)
JA津軽葬祭センター	0120-7676-60